

平成28年度学校経営シラバス

北海道旭川商業高等学校

め ざ す 学 校 像	め ざ す 生 徒 像
① 教職員が自己中心的な考えにとらわれず、生徒のために一枚岩になれる学校	① 社会の事象に対応して、考え、まとめ、発言し、実行していく能力を持った生徒
② 地域に根ざし、地域と共に発展していく学校	② 豊かな心と健やかな体を持つ生徒
③ 生徒がいじめや体罰等の苦しみから救える学校	③ 異文化や異なった環境でコミュニケーションがとれる生徒
④ 各学科の目指す目標が明確な学校	④ 自らが目指す方向性を見定め、力強く立ち向かっていける生徒

職 対 象	今年度の目標	具体的な方策	目標達成のための評価の観点	
教 育 活 動	学習指導	社会への対応性を向上させる アクティブラーニングとアダプティブラーニングへの対応	①生徒が社会的に評価の高い検定にチャレンジできる教育体制が確立できているか ②生徒のコミュニケーション能力や問題解決力が育成できたか ③旭川商業高校だからできる2つのALについてスタートできたか	
	生徒指導	命の大切さと人を慈しむ気持ちを育む	①生徒が「人を慈しむ心」や「命の大切さ」を理解して行動できているか ②各教科で心に響く教育ができているか ③生徒とのレポートがとれているか	
	進路指導	進学に強い学校と就職に強い学校の両輪を目指す	①キャリア教育の充実と生徒の自己意識の確立 ②实际的・体験的な学習や実践から実社会を学ばせる ③商業高校として、普通科や総合学科と差別できた特色のある進路指導をする	①実社会に則したキャリア教育ができているか ②生徒が自ら学び自ら答えを出せたか ③コミュニケーション能力が伸長したか ④ただ、進学させるなら総合学科や普通科の方が有利。専門高校として自信を持った進学がさせられたか。
	健康・安全指導	薬物乱用防止、性教育、DV、交通安全の啓蒙を図る また、災害や不慮の事故に対する知識の向上を図る	①薬物乱用防止教室や性教育講座等を積極的に実施する ②地震や火災、大規模な事故など対応できる心の育成	①生徒が興味関心を持つような実施計画であったか ②様々な自然災害や人的災害に対応できる知識や心構えができているか

学 校 運 営	信頼される学校づくり	①各学科の特色を出し、地域の期待に応える ②生徒が地域を活性化させる動きをおこなう ③旭商の存在意義 ③体罰やいじめの撲滅	①学習・部活動・生徒の品格・教員の資質の向上に努める ②地域行事への参加やボランティア活動の推進 ③体罰禁止といじめ撲滅へ向けた教職員への啓蒙	①各学科の特色が鮮明になっているか ②地域に対しての具体的な貢献ができたか ③生徒にとって有意義な学校生活がおこなわれているか。また、教職員の意志が撲滅へ向けての一意団結しているか
	組織運営	管理職と教職員が生徒への思いと地域への貢献ができるような学校運営をおこなう	①管理職と教職員のコミュニケーションを活発化し、一枚岩で課題に取り組む ②商業高校、商業教育の必要性を全道にアピールできる活動をおこなう	①コミュニケーションが互いにとれているか ②方向性が互いに一つの方向に向かっているか
	教職員の資質向上	①実社会を知る、理解できる教職員の育成 ②生徒の学習意欲を高める授業が出来る教員	①社会が望んでいる生徒の能力を伸ばさせる ②前例踏襲の打破と新しい教育の創造	①教育新時代に向けた改革ができたか ②教員自らが変革意識を持ち、新しい教育の創造者として行動できているか ③教職員が大きな変革時期の社会をしっかりと見て、対応できる自覚があるか